



2016.1.1 新成人の祝福

「年間の始まり」

助任司祭フック神父

2016年は既に始まりました。南山教会のわたしたちも世界の人々とともに過ぎ去った一年間の恵みを神に感謝しながら、信頼と希望のうちに新年を迎えました。

また教会では、去る1月10日に主の洗礼を祝いました。主イエスにとってヨルダン川での洗礼はナザレでの生活の終わり、そして公にメシアであるご自分の使命の始まりです。教会の典礼暦年では主の洗礼の祝日で降誕節が終わります。と同時に「年間」が始まります。年間とは「キリストの神秘全体を追憶する」期間です。しかし、年間と言え、待降節、降誕節、もしくは四旬節、復活節と比べて何となくマイナスイメージがあると思われるかもしれません。確かにイエスの誕生、そして死、復活、昇天を記念するのは教会にとって重要な務めです。しかし、イエスがかつてヨルダン川での洗礼の時からエルサレムでのご受難を受けるまで三年間ほどパレスチナの町々を歩きまわりながら、しるしや言動をもって神の国の到来について教え、父なる神の御心が何であるかを人々に示してくださったその期間も重要です。

聖母マリアをとおしてキリストの全生涯を追憶するカトリック教会の伝統的なロザリオの祈りには「光の神秘」が2002年から聖ヨハネ・パウロ2世教皇によって加えられました。この「光の神秘」はイエスの公的な生活で行われた重要な出来事を黙想するわけです。具体的には①キリストの洗礼、②カナの婚礼、③宣教のはじめ、④主の変容、⑤聖体の制定があります。それらは年間の典礼において記念されます。もし、「喜びの神秘」は待降節、降誕節、「苦しみ」の神秘は四旬節・聖なる三日間、そして「栄えの神秘」は復活節に当たるのであるれば、「光の神秘」は年間に当たるものと言ってもよいでしょう。年間の典礼をとおしてキリスト者のわたしたちはナザレからエルサレムまで町々を歩きまわり、宣教するイエスの姿を黙想することができましますように祈りましょう。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時

第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)

火曜日 午後7時

金曜日 午前10時

初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)

日曜日 午前8時・9時30分・午後6時

Sunday Mass in English 9:30 am

(in the Marian Hall)

ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

あたらしい典礼

典礼委員長 新内飛鳥

南山教会でミサを共に捧げる兄弟姉妹の皆さん、待降節よりいくつかの点で典礼が変わりました。それにもなつて新しい奉仕職も整備することがありましたが、大きな混乱もなく主日、平日ともにミサが捧げられています。早めの時期から心構えをしてきた結果とも思います。さて、ところで会衆を含めてすべての典礼奉仕者（すなわちすべての信者）に、いま一点、心の奥底に刻んでいただきたいことがあります。それは「堂内での沈黙・静寂」に関する話です。新しい変化にさえ滑らかに対応することのできる皆様にとつては造作もないことだと考えています。以前より「聖堂は祈りの場」であることは十分に過ぎるほど知られていることです。しかしながら堂内に人が集まると、とりわけ主日のミサの閉祭後、あるいはご降誕や復活徹夜祭などの後、喜びのあまり割れんばかりの話しで満たされてしまうことが多々あります。イエス様との一致の喜びが大きいことは言うまでもないことですが、どうやらそれだけではなく、久しぶりに顔を合わせた友人との再会の喜びや、毎週お目にか

かっている人同士でさえも楽しげに語らつておられるようです。入口が混雑しているから堂内で時間調整をなさつておいでなのではないでしょうか。また、これは残念なことですが堂内での立ち居振る舞いについて心得のあるはずの典礼奉仕者同士が、いささか大きな声で打ち合わせをしていることもあります。聖堂は祈りやそれを彩る歌声、楽の音を響かせる構造ですから、ひそひそ話してさへも、よく響くのです。まして普通の声でお話すれば、他人の耳には、かなり大きな声で伝わります。堂内には、ミサでいただいた恵みをよく味わつて深く祈つて過ごしている方もいます。どうかご配慮をお願いします。典礼に関する打ち合わせは基本的には香部屋を使つてください。所作・動作の確認のために香部屋では不十分なこともあるでしょう。オルガニストと聖歌隊が聖歌隊席からわざわざ香部屋に移動して話すこともないでしょう。そういった状況の話は別です。しかし配慮は十分をお願いします。そうでないならば、いわゆる「おしやべり」は聖堂を出てから存分に楽しんでください。長年教会に通つて仕の機会が多く聖堂の環境になじんでいる方ほど「当たり前」にな

なつてしまつて「ここが特別な空間」なのだという認識を見失つてしまつていくようです。どうか、子供たちやこれから教会に招かれる方々の良き導き手となるように、この点を深く見つめ行いを改めていただきたく新年の喜びとともに、お伝えいたします。

侍者の集まり

典礼委員会 新内飛鳥

主の平和

南山教会侍者の皆さん、また保護者の皆さん

侍者団では侍者同士の親睦、絆を深めることと互いの研鑽を目的として定期的に集まることを考えています。偶数月（2、4、6、8、10、12月）の第4日曜日9:30ミサ後、後片付けが済んでから司祭館1階に集まります。約1時間の予定です。6月の集会では、その年に初聖体のお恵みに預かった兄弟を迎え入れて従来から行っている侍者会を開催します。どうぞその予定をご承知ください。※8月はもしかすると夏休みとするかも知れませんが、その場合はお許しください。



2016.1.10 教会学校聖霊病院訪問



2015.12.20 教会学校クリスマス聖劇

カトリック南山教会 2016年度予算

宗教活動一般会計収支計算書(2016.4.1～2017.3.31)

〔収入の部〕

単位:円

科目	2014年予算	2015年予算	2016年予算
維持献金	20,000,000	18,000,000	19,000,000
ミサ献金	7,000,000	7,500,000	6,500,000
祭儀献金	5,000,000	5,000,000	3,000,000
永代祈祷料収入	2,500,000	2,500,000	2,500,000
その他献金収入	4,500,000	4,500,000	4,500,000
献金小計	39,000,000	37,500,000	35,500,000
特別献金収入	1,000,000	1,000,000	1,000,000
受取利息	10,000	10,000	10,000
雑収入	20,000	20,000	20,000
収入合計	40,030,000	38,530,000	36,530,000

〔支出の部〕

科目	2014年予算	2015年予算	2016年予算
典札書購入	350,000	350,000	350,000
聖具補充	150,000	150,000	100,000
花・ローソク・ホステア	500,000	500,000	500,000
儀典費小計	1,000,000	1,000,000	950,000
復活祭	90,000	180,000	0
堅信式	60,000	60,000	60,000
敬老の日	150,000	150,000	150,000
クリスマス	50,000	50,000	50,000
成人式	20,000	20,000	20,000
随行事	100,000	100,000	100,000
集金費小計	470,000	560,000	380,000
宣教司牧費	700,000	700,000	700,000
墓地費	20,000	0	0
黙想会費	30,000	30,000	30,000
教区分担金	2,500,000	2,500,000	2,500,000
官司分分担金	250,000	250,000	250,000
神学院助成金	500,000	500,000	500,000
その他寄付金	1,200,000	1,200,000	1,200,000
寄付金小計	1,700,000	1,700,000	1,700,000
運営委員会	20,000	20,000	20,000
典札委員会	80,000	80,000	80,000
広報委員会	450,000	450,000	450,000
典札奉仕者の会	120,000	120,000	120,000
大樹の会	30,000	30,000	30,000
ヨセフ会	70,000	70,000	70,000
マリア会	100,000	100,000	100,000
青年会	50,000	50,000	50,000
中・高生会	400,000	300,000	300,000
中高生保護者会	50,000	50,000	50,000
教会学校	600,000	600,000	600,000
教会学校保護者会	0	0	0
子ども部屋	50,000	50,000	50,000
レジオマリエ	0	0	0
ボーイスカウト	230,000	230,000	230,000
信徒協	10,000	10,000	10,000
南山手話の会	50,000	50,000	50,000
要約筆記者の会	20,000	20,000	20,000
英語ミサ	30,000	30,000	70,000
納骨管理委員会	200,000	50,000	100,000
諸活動費小計	2,580,000	2,310,000	2,400,000
司祭活動補助費	3,360,000	3,360,000	3,360,000
特別献金支出	1,000,000	1,000,000	1,000,000

〔支出の部 続き〕

単位:円

科目	2014年予算	2015年予算	2016年予算
建物修理	2,000,000	3,000,000	3,000,000
オルガン修理	350,000	300,000	350,000
保守管理費	2,100,000	2,100,000	2,300,000
環境整備費	0	100,000	50,000
その他	0	720,000	500,000
修繕費小計	4,450,000	6,220,000	6,200,000
車両維持費	500,000	500,000	500,000
印刷費	1,000,000	1,000,000	1,000,000
事務用消耗品費	250,000	250,000	250,000
旅費交通費	400,000	400,000	200,000
通信費	1,600,000	1,600,000	1,700,000
消耗品費	700,000	700,000	500,000
水道光熱費	5,000,000	5,000,000	5,200,000
支払保険料	200,000	200,000	200,000
雑費	50,000	50,000	50,000
給料	5,500,000	5,500,000	5,300,000
雑給料	650,000	650,000	650,000
退職金	0	0	0
法定福利費	1,000,000	1,000,000	900,000
人件費小計	7,150,000	7,150,000	6,850,000
支出合計	34,890,000	36,480,000	35,920,000

消費収支差額 5,140,000 2,050,000 610,000

器具備品取得支出 10,000,000

収支差額 5,140,000 2,050,000 -9,390,000

* 器具備品取得支出の1000万円は、マリア館の空調機の不具合による取替です。そのため2016年度の予算では収支差額がマイナスとなりますが、既存の預金を取り崩し財源とする予定です。(12月度運営委員会による)

平成28年1月10日

財務委員長 伊藤恭輔

キリスト者の祈り（1）

主任司祭 B・ノヴァク神父

古代教会時代から、”Lex orandi, lex credendi”と言われてきました。この表現を文字どおりに日本語に直したら、「祈りの掟（法則、ありかた）は、信仰の掟（法則、ありかた）である」、つまり、「人の祈り方が、この人の信仰の持ち方を表している」ということです。そのため、どんな宗教にも祈りがあったても、各宗教が異なるために、宗教によって祈りは異なります。もっと細かく言うとな、人によって祈りが異なります。

なぜなら、同じ宗教や信仰を持つていても、人によってその宗教の教えの理解や信仰の持ち方が異なるからです。結果的に、キリスト者の場合も、同じ洗礼を受けても、同じ教理を学んで、同じ聖書を読んでも、同じ信仰共同体に属していても、祈り方も、結果的に、生き方も異なっているキリスト者がいるわけです。

カトリック教会において、典礼という教会の正式な祈り、つまり、教会の信仰を正しく表

す祈りがあります。典礼に参加することによって信者は、正しい祈り方と同時に、信仰を学びます。実は、典礼は、理性的な次元のみならず、信仰が現れている真実を実感させて、一人ひとりの信者の信仰を深め、正し

ます。それは、カトリック教会が信徒の典礼への参加、特に典礼の頂点である感謝の祭儀への参加をそれほど大事にしている理由の一つです。

確かに典礼は、祈りと信仰を学ぶ優れた場ですが、この恵みをできるだけ生かすために、信仰や祈りについて理性的なレベルにおいて勉強することは、必要です。これからキリスト者の祈りの本質について語りたいと思います。その前に、キリスト者の祈りの基礎となつてい

る、人間に対する神の望みと、神が人間に与えてくださった望みについて簡単に話す必要があります。神の自己啓示の頂点です。人間に対する神の望みを知るために、イエスの行いと言葉を見ます。イエスは、ヤコブの井戸のところに座つておられたときに、一人のサマリヤの女性が水を汲みに来ました。彼女との対話の中で、イエスは、「この水を飲む者はだれでもまた渇く。しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渇かない。わたしが与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水がわき出る。」（ヨハ4・13-14）と言われたことによつて、私たちが自分の経験からよく分かる事実、つまり、人間にはいくら努力しても満たすことのできない望みがあるという事実を現した後に、神に

「神よ、あなたは私たちをあなたの方に向けてお造りになりました。ですから、私たちがあなたの心は、あなたのうちになり、安らぎを得ることができないのです。」

聖アウグスティヌスは『告白』第1章

は、この望みを満たすことができるといふことを教えてくださいました。けれども、このことを教える前に、この女性に向かってイエスは、「水を飲ませてください」（ヨハ4・7）と言われました。歴史的なレベル、またこの物語の文字通りの意味のレベルでは、旅で疲れていて、喉が渇いていたイエスは、喉の渇きをいやすために、汲むものを持つていた女性に水をお願いされたということでした。けれども、霊的なレベルでは、イエスは、人間しか癒すことのできない渇きが神にあるという非常に想像しにくいことを現してくださったのです。

福音記者聖ヨハネが伝えている通りに、十字架にかけられていたイエスは、「渇く」と言われました。自然なレベルでは、この渇きは、イエスが受けた拷問によつて生じたものでしたが、超自然なレベルでは、「すべてのことが今や成し遂げられたのを知り、『渇く』と言われた。」（ヨハ19・28）イエスは、ご自身の活動と教えによつて神ご自身の渇きを現したことを告げたということでした。

イエスの行いと言葉を知るこ



とによって、神が人間からただ一つのことを求めておられること、つまり愛を求めておられるということが分かります。実は、神は、御自分の愛を分かち合うために人間を創造してくだしました。ですから、人間は、神の愛を受け入れて、愛を以て神の愛に応え、神との愛の交わりに生きるようになって初めて、創造の目的が実現されると同時に神の渇きが癒されるわけです。

人間にとって最高の幸福の状態でもある創造の目的を実現させるために、神は、無数の仕方

で絶えず御自分の愛を表して、人間をご自分のもとに引き寄せてくださり、人間の心の中に御自分に対する愛を起こそうとしておられます。神は、私たちをご自分のもとに導くために、ご自分の愛を表してくださるだけではなく、私たちの内に働いて、私たちの心を神の方へ向けさせるためにいろいろな望みを与えてくださいます（フィリ2・13）。実は、「神を知りたい」とか、「神に近づきたい」や「神に祈りたい」というような望みだけではなく、「誰かを愛したい」とか、「誰かに愛されたい」、「誰かと繋がりたい」などのような望みは、神が人間の心の中で起こしてくださる望みであって、神の賜物なのです。人間は、このような望みに従って生きたならば、神の望みに応えて、神の渴きを満たすと同時に、自分自身の渴きが完全に満たされる状態にたどり着きますが、残念ながら、神が与えてくださった望みに従って生きる人が非常に少ないです。

神から離れたイスラエル人に向かつて預言者たちは、次の言葉を述べました。「まことに、わが民は二つの悪を行った。生

ける水の源であるわたしを捨てて／無用の水溜めを掘った。水をためることのできない／こわれた水溜めを。」（エレ2・13）「なぜ、糧にならぬもののために銀を量って払い／飢えを満たさぬもののために労するのか。わたしに聞き従えば／良いものを食べることができる。あなたたちの魂はその豊かさを楽しむであらう。」（イザ55・2）この言葉は、昔のイスラエル人の問題だけではなく、多くの現代人の問題をも表している。要するに、神を知らない人は、自分たちの心の望みを正しく理解できず、それを満たすことのできない仕方であつたそうとして、空しい努力を続けている。正に、井戸のところではイエスと出会ったサマリアの女性は、不道徳的な生活することによって、つまり、神の望みに逆らうと同時に、自分に大きな害をもたらす生き方によって一時的に心の渇きが癒された気分になつても、また渇くようになつていたと同じようなことです。彼女は、このような無駄な努力をしたのは、他の方法を知らなかつたからということイエスが次の言葉を以て表してく

ださいました。「もしあなたが、神の賜物を知っており、また、『水を飲ませてください』と言ったのがだれであるか知っていたならば、あなたの方からその人に頼み、その人はあなたに生きた水を与えたことである。」（ヨハ4・10）

イエスは、ご自分の行いと言葉によって、神の渴きを癒す方法を示してくださいただけではなく、人間の渴きを癒す方法を表してくださいました。最終的に、それは、神の愛を受けて、愛を以て、この愛に応えることですが、それが可能になるために、「渴いている人はだれでも、わたしのところに来て飲みなさい。」（ヨハ7・37）というイエスの招きに応えて、イエスのもとに来ることが必要です。

結論から言えばキリスト者の祈りとは、生きた水、つまり神の愛を願い求めてイエスのもとに来ることと同時に、この水を飲むこと、つまり、イエスとの交わりを持つことによって、父である神ご自身との愛の交わりを持つことなのです。

第9回運営委員会

はじめの祈り

司祭団より…

クリスマスをご協力の協力で無事に祝うことができました。

月報「なんざん」に個人名が掲載されることについて不利益等があるか南山教会の信者それぞれが検討してほしい。

報告・連絡事項

1、12月24日、25日のクリスマスについて（司祭団、運営委員長、典礼委員会、ヨセフ会、マリア会、他）

ごミサの状況、駐車場係、案内係の留意点

パーティーへの留意点は？持ち寄り、お手伝い、他

多くの方のご協力でクリスマスパーティーやミサの案内や駐車場の案内が滞りなく行うことができました。マリア会としてパーティーの食べ物や飲み物を例年より多く用意できました。

ヨセフ会より、駐車場に関して学園の駐車場も使えたので問題はなかった。

案内係より、24日20時のミサに非常に多くの方がいたがトラブルはなかった。人が多いので空気が淀んでいた。

24日16時…250名 20時…6

50名 24時…150名 25日7時…12名 10時…180名 19時…120名 合計1400名ほど来ていただいた。

満祈会も25日に行われた。100名程が参加した。

2、年末年始のごミサの状況

（司祭団、典礼委員会）

130名ほどいらつしやいました。パーティーに40名ほど参加されました。

3、本年9月の城東ブロックの集いにおける講演者の決定

（ボクダン師）

松浦司教様にやっていただけたことになりました。テーマを決めて教区のためになるお話をしたいだけける予定です。

4、その他

営繕委員会より、マリア館の空調について、ガス会社より入れ替わりに1180万円ほどの見積もりです。過去のガスの使用料金から計算すると新しい機械に変えると年間50万円ほどのランニングコストが半分ほどになる。年間27万円ほど浮く。ガスの方が良い理由として20年前の機械と比べて大幅に効率が良くなっている。年間の保守費用も20万円ほど削減できる。

2月の運営委員会で正式な報告をします。途中経過の報告でした。機械の寿命は10年〜15年ほどです。

24日16時…250名 20時…6

す。

電気空調に変えると設備工事の他に電気工事も必要になる可能性があります。

交換時期は4月〜5月の空調を使用しない時期に行いたい。交換期間中はマリア館を使用できない。ガス空調の場合は1週間ほどかかる見込み。

マリア会より、2月の初金にDVD「そしてサンタマリアがいた」（場所 マリア館ホール 時間 13時〜15時）の鑑賞会を行います。

オルガン管理委員会

2月21日（日）11時〜12時 中高生〜大人の方を対象に、「パイオルガンの集い」を聖堂2階バブルコニーで開催します。

パイオルガンの仕組み解説パイプ室の見学、実際にパイプオルガンを弾いてみる、多くの方のご参加をお願い致します。

典礼委員会より、年末に侍者の集まりを持ちました。これをきっかけに侍者団の集まる機会を増やしてゆくことを考えています。偶数月の第4日曜日の9〜30ミサ後に集まる予定です。内容などについては別途、月報で報告します。

審議・相談事項

1、運営委員会の次期運営委員長選出お願い（運営委員長）

運営委員長の任期が2016年3月で切れます。前回の運営委員会にて各委員会として、運営委員長選出についてのお考えをお聞きし、今後の選出方法についての相談を行う。前回の運営委員会をお願いした次期運営委員長の選出について、提案として、マリア会とヨセフ会で選出している運営委員会副委員長が協議するべきではないか。誰が委員長をやるのが良いのか協議をする意識を信徒それぞれが持つてほしい。今後の委員長選出について、継続審議としていくことになった。良い選出方法があればヨセフ会、マリア会が中心となつて適任者を提案していくことにした。これらのことを検討することを含め、来期も神戸委員長が務めることが決定しました。

2、次年度、委員交代の団体の確認。次期委員の選任（マリア会、ヨセフ会、各委員会、信徒協、他）

南山教会内での異動の確認と引き継ぎ方法について

外部への委員選出について

信徒協役員 男女各1名の選出要否？信徒協の役員候補を、ブロックで互選する。その後、信徒協内で、12名の中から6名の役員を選出する。

営繕委員会より、大規模補修プロジェクトチーム立ち上げを機会に

営繕委員長を他の方と交代させて
いただきたい。

営繕委員会に限らず、他の委員の
委員長の人選等もなかなか旨くい
かない事が多い。

人選について次年度はどうしたら
よいかそれぞれが考えていきま
しょう。

3、大規模補修、プロジェクトチ ム(運営委員長 営繕委員会)

2018年の大規模補修への具
体案を進めるために時期の再検討
を行う。プロジェクトチームに
は、主任司祭、正副運営委員長
(3)、建築の有識者(現在2名の方
にお願ひしている)をお願いする。
営繕委員会には、今までの経緯を
ベースに種々の相談に乗っていた
だ。

大規模補修を進めるにあたつ
て、費用概算の推定をしていき
たい。どこの建築会社がよいかの
検討をご復活過ぎ辺りから検討し
ていったらどうか？現在の積立額
は、約3000万円、約20年前に
大聖堂の建物診断を行った結果で
ある。今の見積推定では5000
万円は必要か？この20年間で、大
聖堂の他に、マリア館、司祭館も
建設されている。建物診断を行う
場合に、どこの会社で行うか？
その費用は？診断結果と、補修順
位、費用をどれほど見込むか？

現在の積立金にどれほどの追加が
必要か？

現在建築費が高騰しているの
でオリンピックが終わる2020年
頃をめどに5000万円を目標に
積み立てを行うのはどうか。現
営繕委員長には引き続き適時相談に
乗っていただく。28年度にはプロ
ジェクトチームが発足。

4、各委員会からの次期予算案の報 告と結果のまとめ

(財務委員長、各委員会)

添付資料に基づき財務委員長よ
り説明があった。

5、その他

司祭団より、マーティン司祭は2
016年4月から名古屋大学の学
生になります。司祭館には残られ
ますが、南山教会助任司祭ではな
く、協力司祭になります。

各会報告

青年会

1月10日、24日、2時からマー
ティン神父様の部屋で青年会を行
います。

教会学校

12月13日 聖霊病院へ手作りのク
リスマスカードを持って病室訪問
12月20日 大聖堂にてクリスマ
ス劇を行った。

レジオマリエ

定期的な祭壇布の洗濯アイロンが
け等を行っている。

カトリック教会のカテキズムより

祈りとは何か

「わたしにとって、祈りとは心のほとばしりです。天に向ける素朴なまなざしです。

辛いときにもうれしいときにも天に向けて上げる、感謝と愛の叫びです」。

(幼いイエスの聖テレジア)

祈りは神のたまもの

2559 「祈りとは心を神に上げること、あるいはふさわしい善を神に願うことです」(ダ
マスコの聖ヨハネ)。わたしたちは祈るときにはどこから話しているのでしょうか。
思い上がった高慢や自我からでしょうか、それとも謙虚で打ち砕かれた心の「深
いふちの底」(詩編130.1)からでしょうか。へりくだる者は高められるのです。祈
りの基本は謙虚さです。「わたしたちはどう祈るべきかを知りません」(ローマ
8.26)謙虚さこそが、祈りのたまものを無償でいただくために必要な心構えな
のです。人間は神の物乞いなのです(聖アウグスチヌス)。

2560 「もしあなたが、神のたまものを知っていたならば」(ヨハネ4.10)。祈りのすばら
しさは、わたしたちが水を求めてやって来る井戸のほとりで明らかになります。そ
こに、わたしたちに会いにキリストは来られます。キリストがまずわたしたちを捜
しに来て、水を願われます。イエスは渴いておられ、その願いはわたしたちを慕っ
ておられる神の心の奥底から出てきているのです。祈りとは、わたしたちが気づこ
うと気づくまいと、神の渴きとわたしたちの渴きとの出会いなのです。神は、わた
したちがご自身を渴望することに渴いておられます。

南山句会

平成二十七年十二月九日



牡蠣食めば見知らぬ風の香のたちぬ
 眠る子の掌よりこぼるる木の実かな
 一 藤
 豊 子
 聖 子
 巡礼の想ひあらたにザビエル祭
 せつ子
 聖堂冷ゆこころ静かに祈りをり
 美智子
 美濃柿の二つ三つも見舞ひけり
 真喜子
 秋の蝶散り来る木の葉と紛ひたり
 とく子
 天に咲く皇帝ダリア風のまま
 公 子
 雁の棹立て直しては夫婦岩
 義 子
 毎月第二水曜日午後一時半
 マリア館階集會室

信者の消息

受洗

おめでとうございます

受入式 12/20 ヨセフ 宮城 吉演

転入

ようこそ

マクシミアノ・コルベ 末吉 祐紀 (飾磨教会)

帰天

ご冥福をお祈りします

12/2 マリア・ローザ 皆川 治子 (77歳)



主の降誕の前夜ミサ 12月24日

教会維持費

12月は1.564.474円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願いします。

2016年1月・2月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
1月	1(金)神の母聖マリア・世界平和祈願日 3(日)主の公現 10(日)主の洗礼	1(金)10:00新年平和ミサ・成人式 (日)管区に予算書提出 17(日)子どものミサ	10(日)11:00運営委員会 10(日)教会学校・中高生会始業式 15(金)マリア会新年会 16(土)10:30子ども部屋 17(日)典礼委員会 23(土)要約筆記付きミサ 24(日)ヨセフ会新年会・班長会	1(金)世界平和の日 14(木)司祭協議会 17(日)~24(日)キリスト教一致祈禱週間 17(日)信徒協「司教を囲む新年の集い」 31(日)児童福祉の日特別献金
2月	10(水)灰の水曜日(大斎小斎) 14(日)四旬節第一主日	7(日)9:30堅信式・日英合同ミサ 14(日)洗礼志願式	5(金)マリア会例会(懇談会) 14(日)11:00運営委員会 20(土)10:30子ども部屋 20(土)要約筆記付きミサ 21(日)ヨセフ会班長会 21(日)典礼委員会	四旬節愛の献金(四旬節中) 18(木)司祭協議会 25(木)司祭評議会